

平成26年度第5回県政参画電子アンケート 『廃棄物に関する県民アンケート』調査結果

1 調査概要

- ・テーマ：廃棄物に関する県民アンケート
- ・期間：平成26年7月10日(木) ～ 7月22日(火) 17:00まで
- ・対象：県政参画電子アンケート会員
- ・回答：404名/481名(84.0%) (※回答者数は重複回答者除く)

2 アンケートの調査目的

本県では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）の規定に基づき「鳥取県廃棄物処理計画」を平成23年度に策定しているところですが、今年度をもって計画年度が終了することから、次期廃棄物処理計画（計画年度：平成27年度から30年度まで）について検討を行っているところです。

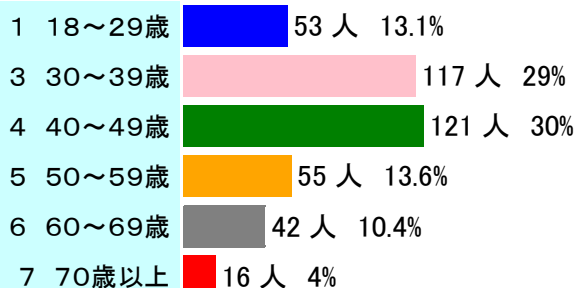
この計画は、廃棄物の発生抑制、減量、リサイクル及び適正処理を着実かつ計画的に推進するためのものであり、本県において循環型社会の実現を目指すための行動計画となるものです。

今回の調査は、計画を検討するに当たり、廃棄物に対する県民皆様の意識や御意見などを参考にさせていただくために実施するものですので、御協力よろしくをお願いします。

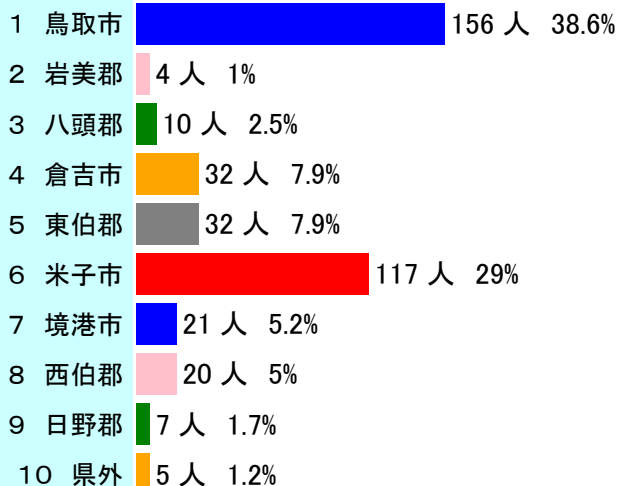
(問1)あなたの性別を教えてください。



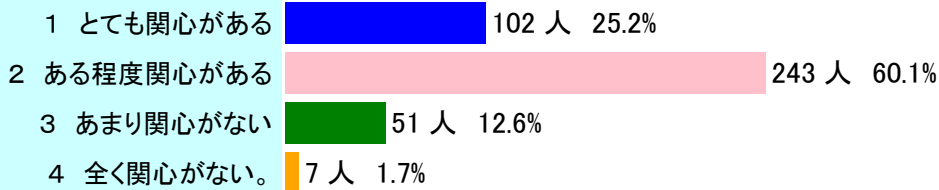
(問2)あなたの年齢をお答えください。



(問3)あなたのお住まいはどちらですか

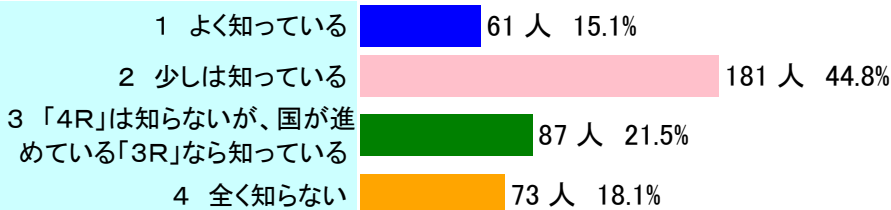


(問4) 廃棄物の処理やリサイクルについて、関心をお持ちですか



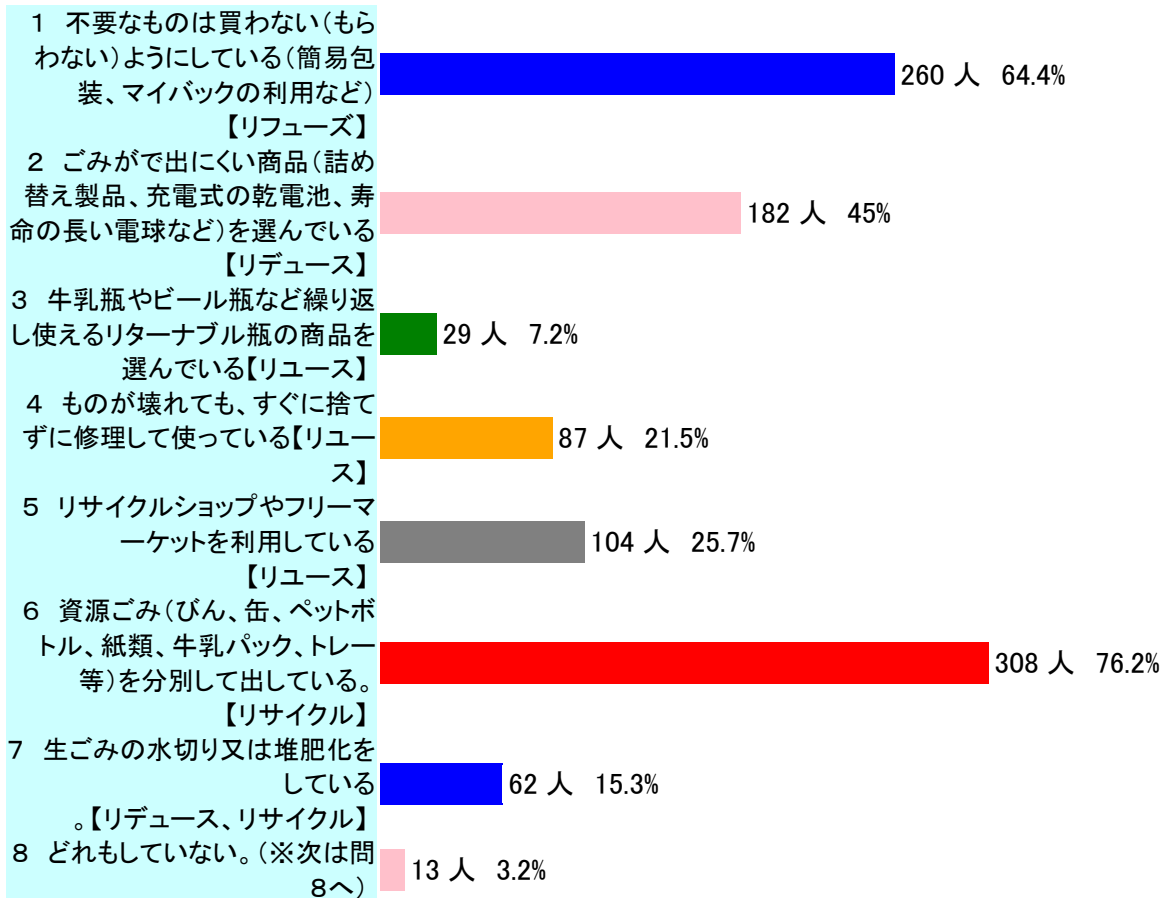
鳥取県では、廃棄物を出さない持続可能な社会の実現を目指して、「リフューズ(断る)」、「リデュース(減量化)」、「リユース(再使用)」、「リサイクル(再生利用)」の『4R』を推進しています。それについて次の問いにお答えください。

(問5) 「4R」についてご存じですか。

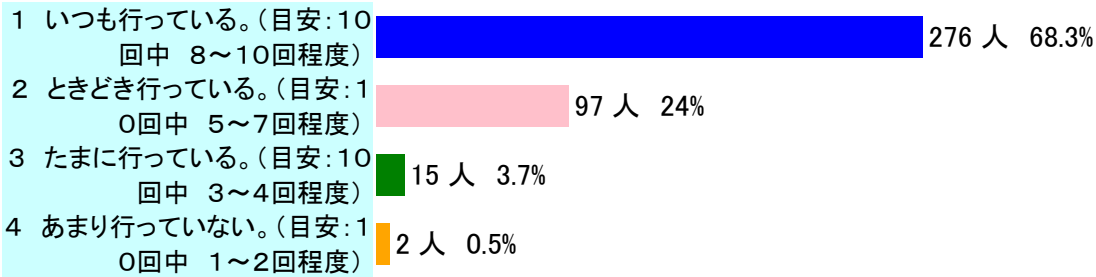


(問6) 「4R」の取組として次のようなものがありますが、あなたが行われているものはありますか。

(3つまで複数回答可)



(問7) 問6で回答した取組をどの程度行っていますか。
複数回答された方は、特に取組の割合の高い選択肢についてお答えください。

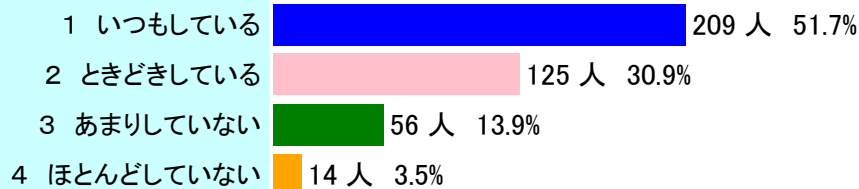


日本では食べ残しなどの食品ロスが年間約500~800万トン発生しています。これは、コメの年間生産量に匹敵する量で、一人当たりに換算すると、おにぎりを毎日約1~2個捨てている計算となります。これを踏まえて次の設問にお答えください。

(問8) 上記のような現状をご存じですか。



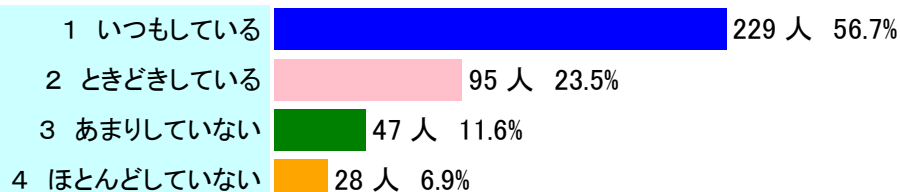
(問9) 家庭で食べ残し等の食品ロス(生ごみ)が少なくなるような工夫や行動をしていますか。(具体例:食品を必要量だけ購入する、食べきれぬ量に合わせて調理する、野菜の茎や皮などの余り物も料理に利用する、など)



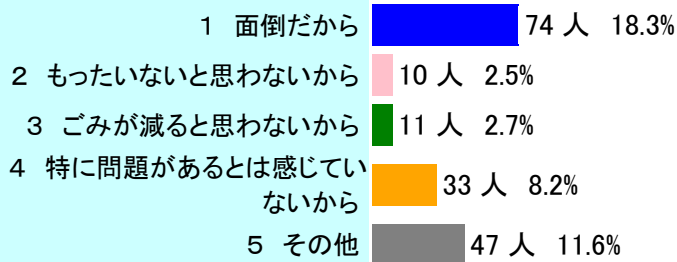
(問10) 問9の工夫等をしない理由は何ですか。〈複数回答可〉



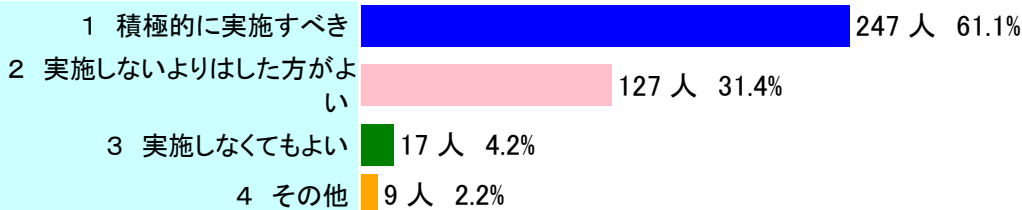
(問11) 外食時や宴会等で、食品ロス(食べ残し)が少なくなるような工夫や行動をしていますか。(例:食べきれぬ量を注文する、宴会時に参加者に食べきりを呼びかける 等)



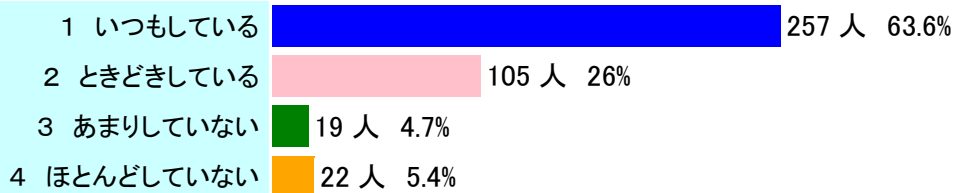
(問12)問11の工夫等をしない理由は何ですか<複数回答可>



(問13)県では、飲食店等の協力店で食べきりを啓発する事業を検討していますが、この取り組みについてどうお考えですか。(飲食店の啓発例:小盛メニューの設定、食べきりの呼びかけ、ポスター等での啓発等)



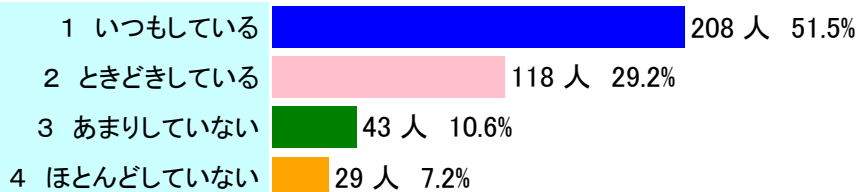
(問14)ごみを減らすために、マイバックを持参したり、レジ袋を断ったりしていますか。



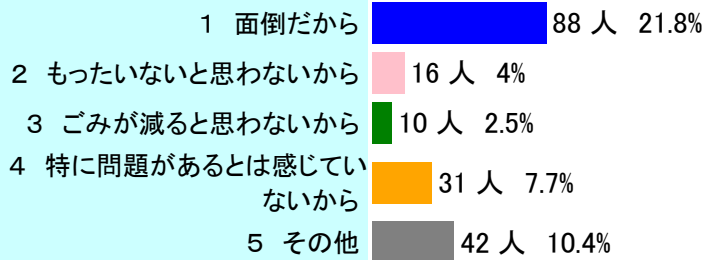
(問15)問14の行動をしない理由は何ですか。<複数回答可>



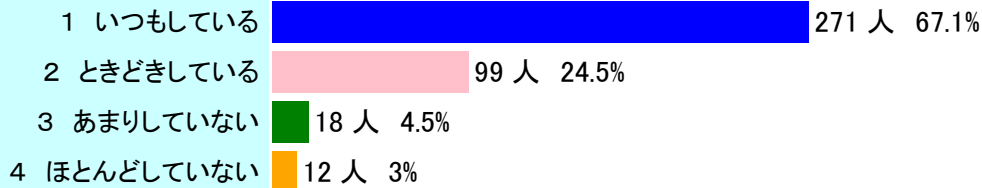
(問16)包装が過剰な商品や不要な包装は断ったりしていますか。



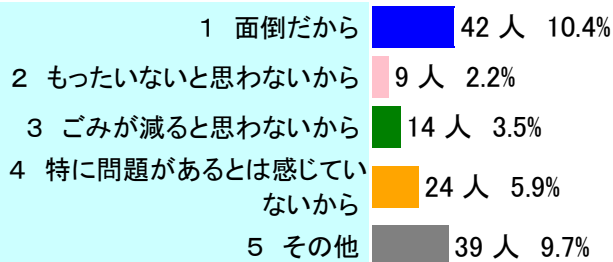
(問17)問16の行動をしない理由は何ですか。〈複数回答可〉



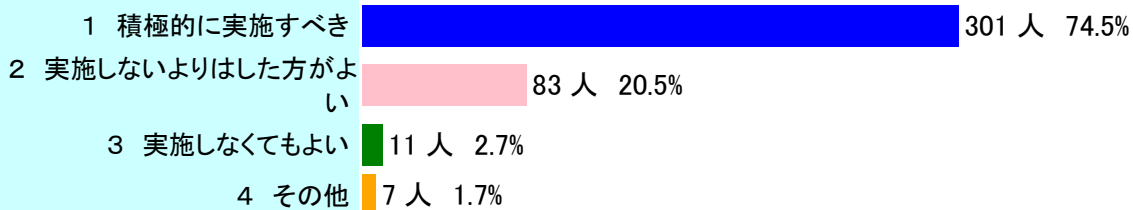
(問18)詰め替え商品や、容器等が少ないばら売り商品などを購入されていますか。



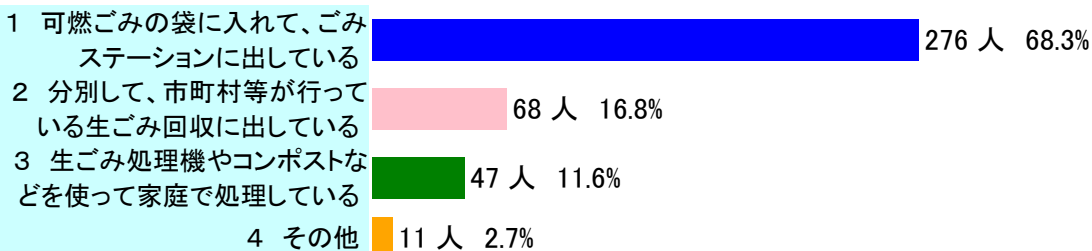
(問19)問18の行動をしない理由は何ですか。〈複数回答可〉



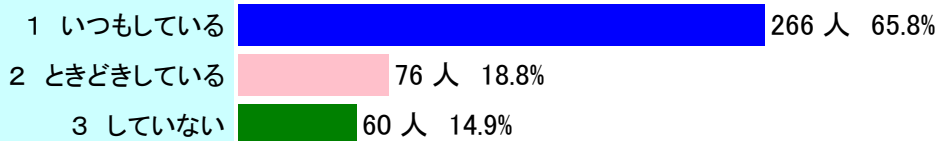
(問20)県では、詰め替え商品やばら売り商品などの簡易包装を推進する事業を検討していますが、この取り組みについてどうお考えですか。



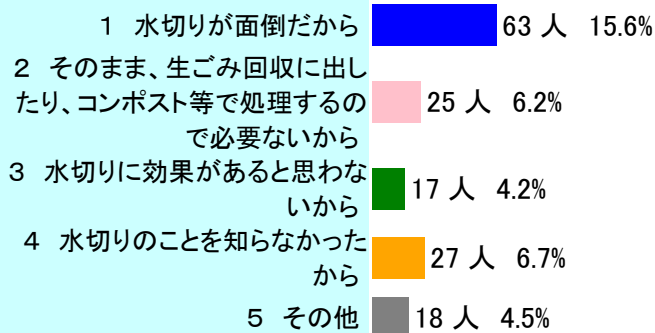
(問21)自宅から出る生ごみの処理についてお尋ねします。生ごみをどう処理されていますか。



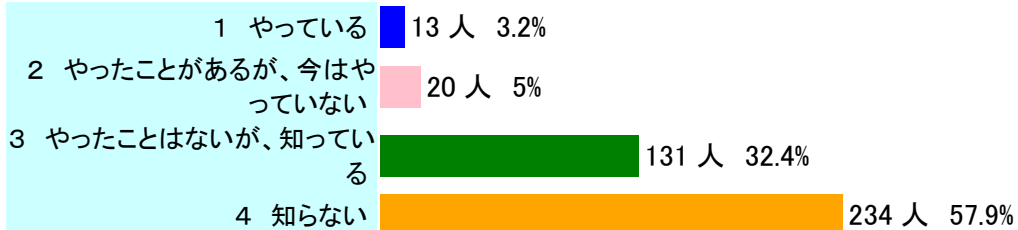
(問22)可燃ごみの55パーセントは水分であり、生ごみの水切りをすることによって、ごみの量を減らし処理費用を削減することができますが、あなたは、生ごみの水切りをしていますか。



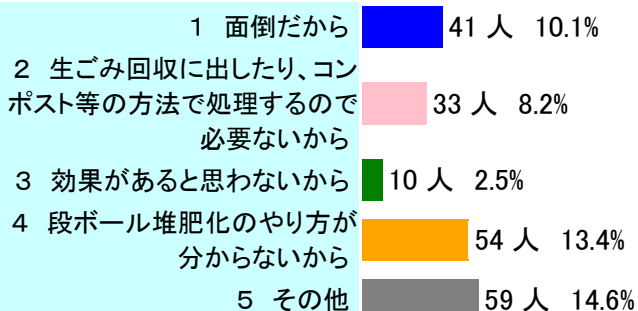
(問23)水切りをしない理由は何ですか。＜複数回答可＞



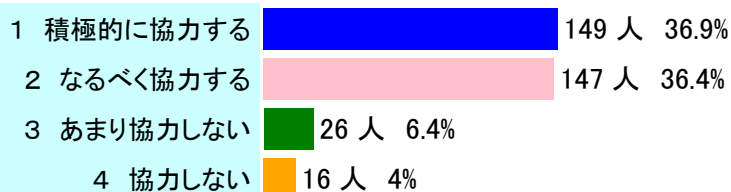
(問24)段ボールにもみ殻燻炭やピートモスなどを入れた容器で、電気を使わずに家庭で生ごみを堆肥化する方法を御存じですか



(問25)段ボール堆肥化をやらない理由は何ですか。＜複数回答可＞



(問26)今後、生ごみをリサイクルするために、可燃ごみと生ごみを分別して市町村が回収(例えば、ごみステーションに生ごみ専用のバケツを置いて回収)するようになった場合、生ごみの分別回収に協力しますか



- 5 分別回収には出さずに、自宅で処理する 33人 8.2%
- 6 分からない 30人 7.4%

(問27) 生ごみを材料とした肥料(堆肥、液肥)を使ってできた農作物をみたいと思いますか。

- 1 環境にやさしいので、他の農作物よりも価格が少々高くても、買いたい 60人 14.9%
- 2 他の農作物と同価格であれば、買いたい 226人 55.9%
- 3 他の農作物より安ければ、買いたい 94人 23.3%
- 4 いくら安くても、買いたくない 19人 4.7%

(問28) 自宅から出る紙ごみはどのように処理されていますか。

- 1 新聞、雑誌、広告、段ボール紙、雑紙(菓子箱、メモ用紙、ダイレクトメール等の小さな紙)は、すべて分別して資源ごみの回収(資源回収)に出している 245人 60.6%
- 2 新聞、雑誌、広告、段ボール紙は分別して資源ごみの回収(資源回収)に出しているが、雑紙(菓子箱、メモ用紙、ダイレクトメール等の小さな紙)は、可燃ごみとして出している 127人 31.4%
- 3 すべて可燃ごみとして出している 20人 5%
- 4 その他 10人 2.5%

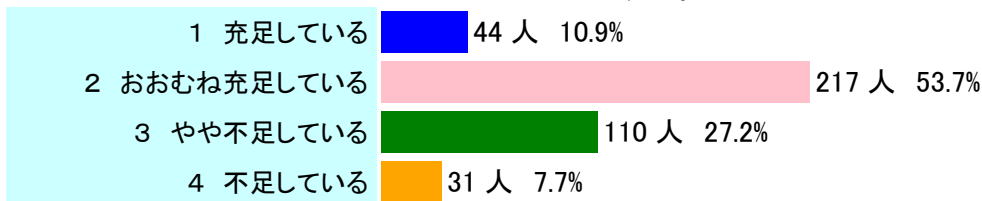
(問29) 紙ごみを可燃ごみとして出している理由はなんですか<複数回答可>

- 1 分別が面倒だから 65人 16.1%
- 2 回収日が少なく、保管場所がないから 67人 16.6%
- 3 雑紙を資源回収に出せることを知らなかったから 41人 10.1%
- 4 その他 19人 4.7%

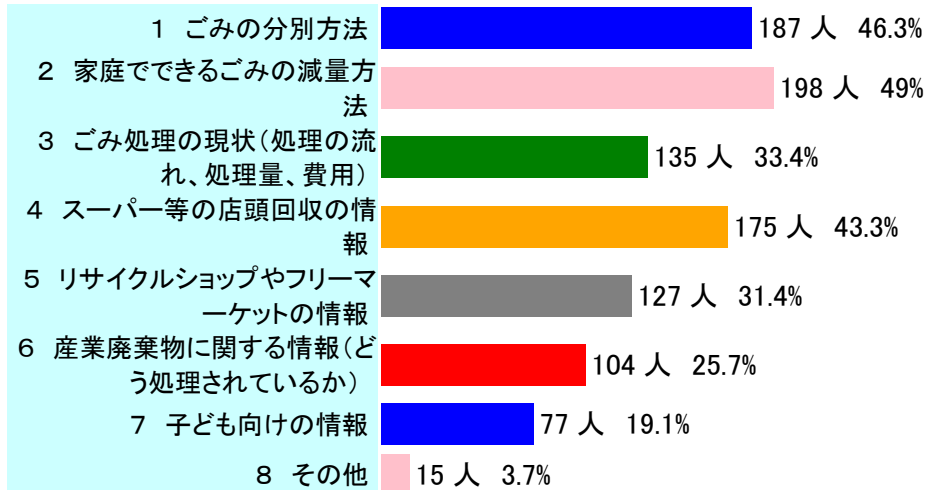
(問30) レアメタル等の有用金属のリサイクルを推進するため、小型家電(携帯電話、電話機、電子レンジなど)を分別回収する市町村が県内で広がってきています。この取組について、どうお考えですか

- 1 積極的に実施すべき 295人 73%
- 2 実施しないよりはした方がよい 91人 22.5%
- 3 実施しなくてもよい 8人 2%
- 4 その他 6人 1.5%

(問31) 県や市町村の広報誌、ホームページ等で提供している廃棄物に関する情報についてどう思われますか。



(問32) 廃棄物の処理やリサイクルに関し、どんな情報が知りたいですか。〈複数回答可〉



(問33) 廃棄物の減量やリサイクルを推進するために、今後、特に力を入れるべきだと思うのは何ですか。〈2つまで選択可〉

